科目名	英語 1							年度	2025
英語科目名								学期	前期
学科・学年	電子・電気科 電気工事コース 1年次	必/選	選3	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	和泉周子・小山みね		教員の実務経験	なし	実務経験の職種				
【科目の目的】									
<p>文法の学習を中心に、多種多様な演習問題に取り組むことを通して、四技能(リスニング・スピーキング・ライティング・リーディング)の力を総合的に伸ばします。</p>									
【科目の概要】									
<p>文法の学習を中心に、多種多様な演習問題に取り組むことを通して、四技能(リスニング・スピーキング・ライティング・リーディング)の力を総合的に伸ばします。</p>									
【到達目標】									
<p>英語の文法を中心に長文読解などを学習し、大学の一般教養の英語授業と同等の英語力を身に着けることを目標とします。</p>									
【授業の注意点】									
<p>授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。途中退出は目的を明らかにし事前に許可を得ること。授業時間内の飲食は禁止とする。担当教員の許可が無い限り、携帯電話やスマホの使用を禁止する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	基本的な文法をよく理解している		基本的な文法を理解していない		基本的な文法が理解できない				
到達目標 B	文法を使った文章をスムーズに読むことができる		文法を使った文章を読むことができる		文法を使った文章を読むことができない				
到達目標 C	文法を使った文章をスムーズに書くことができる		文法を使った文章を書くことができる		文法を使った文章を書くことができない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
English Primer (Revised Edition) 大学生の英語入門 (改訂新版)									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
出席回数(出席課題の提出によりカウント)および期末試験の結果により評価。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		英語 1			年度	2025
英語表記					学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス be動詞	be動詞を理解する	1 be動詞	文法を理解している	3	
2	一般動詞（現在）	一般動詞（現在）を理解する	1 一般動詞（現在）	文法を理解している	3	
3	一般動詞（過去）	一般動詞（過去）を理解する	1 一般動詞（過去）	文法を理解している	3	
4	進行形	進行形を理解する	1 進行形	文法を理解している	3	
5	未来形	未来形を理解する	1 未来形	文法を理解している	3	
6	助動詞	助動詞を理解する	1 助動詞	文法を理解している	3	
7	名詞・冠詞	名詞・冠詞を理解する	1 名詞・冠詞	文法を理解している	3	
8	代名詞	代名詞を理解する	1 代名詞	文法を理解している	3	
9	前置詞	前置詞を理解する	1 前置詞	文法を理解している	3	
10	形容詞・副詞	形容詞・副詞を理解する	1 形容詞・副詞	文法を理解している	3	
11	比較	比較を理解する	1 比較	文法を理解している	3	
12	命令文・感嘆文	命令文・感嘆文を理解する	1 命令文・感嘆文	文法を理解している	3	
13	接続詞（I）	接続詞（I）を理解する	1 接続詞（I）	文法を理解している	3	
14	不定詞（I）・動名詞（I）	不定詞（I）・動名詞（I）を理解する	1 不定詞（I）	文法を理解している	3	
			2 動名詞（I）	文法を理解している		
			3			
15	総復習・演習	総復習・演習を行う	1 総復習	総復習の内容を理解している	3	
			2 演習	演習問題を解くことができる		
			3			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等